



小諸市の様々な話題をお届けする「カメラウォーカー」。10月の話題をご紹介します。

News 01

2期5年務められた、小林教育長が退任(10/2)

10/2(土)任期満了に伴い、小林秀夫教育長が退任されました。小林秀夫教育長は、平成23年から小諸市立小山敬三美術館館長及び市立小諸高原美術館・白鳥映雪館館長を務めたのち、平成28年から5年3カ月にわたり、小諸市教育長を務められました。

教育長として豊富な識見と卓越する手腕を発揮され、梅花教育の理念の元、長期学校改築計画の策定や統合新保育園の整備に取り組みました。また、市民が後世に残していきたい地域のお宝を教育委員会が認定する「小諸ふるさと遺産」認定事業の創設や「音楽のまち・こもろ」作曲コンクール/ミニコンサートなど、教育文化行政の進展に寄与されました。

退任の辞令交付式では、小泉市長より、功労をたたえた表彰状が贈られました。



教育委員(教育長職務代理者)
矢嶋 真 さん

小林教育長の退任に伴い、新たな教育長として山下千鶴子さんが就任されました。(詳細は2・3p)教育委員(教育長職務代理者)には、坂の上小学校校長、小諸市教育委員会指導主事等を歴任した、矢嶋真さんが就任されました。

News 02

高原ウエルネスリゾート推進PJがスタート(10/25)

小諸市は、「小諸版ウエルネスシティ」の実現に向けて、浅間山や高峰高原の環境保全と利活用による、通年型の高原ウエルネスリゾートを目指してきました。この度、渡辺パイプ株式会社(東京都中央区)から企業版ふるさと納税の申し出をいただき、共同で新たなプロジェクトを立上げる運びとなりました。

このプロジェクトでは、2025年までに環境に配慮した多様で利便性の高い交通インフラ整備を進め、より多くの旅行者を受け入れられる環境を整備しつつ、温室効果ガス削減に努めます。また、雪道の安全対策強化や火山防災設備・登山道整備を進め、旅先での事故やそのリスクを軽減することで、満足度向上とリピーター増加につなげていきます。



プロジェクトスタートに合わせ、小諸市・渡辺パイプ共同記者会見を開催しました。(左:小泉小諸市長 右:渡辺パイプ株式会社 渡辺圭祐代表取締役副社長)

音楽のまち・こもろ ミニコンサート

～小諸高等学校音楽科・吹奏楽部～

12/17(金) 18:00～18:30(開場17:30)
会場:小諸高等学校 音楽棟 音楽ホール



コロナ感染で、活動の制約が大きかった令和3年度。この困難な中でも日々夢に向かって努力を続ける音楽科・吹奏楽部の皆さんのコンサートです。音楽科の皆さんは独唱・独奏を、吹奏楽部の皆さんはアンサンブルの演奏を披露します。

小諸高等学校吹奏楽部は、今年度、東海吹奏楽コンクール金賞受賞、全日本管楽合奏コンテスト全国大会出場と素晴らしい結果を残しています。生徒の皆さんの磨き抜かれたサウンドをどうぞお楽しみ下さい。

※入場無料・申込不要。先着80名様までご鑑賞いただけます。

【次回出演】小中学校合唱部によるアンサンブル 【日時】1/21(金)18:00～ 【会場】こもろプラザ ステラホール

☎ 文化財・生涯学習課